

山口がもっと好きになる情報誌

采 木 山 者



Sight Yamaguchi vol.14 2022

重源はなぜ 徳地の森を 選んだのか?!

鎌倉時代、源平の争いによって焼失した奈良・東大寺の再建を任された重源は、はるか遠い周防国の中津川の徳地の森から巨木を切り出して運び、用材として活用しました。重源はなぜ徳地の森を選んだのか。その謎を解き明かすとともに、山口が誇る自然の魅力を紹介します！



CONTENTS

■重源生誕900年記念特集

重源上人に選ばれた徳地の森

- ・東大寺再建を支えた徳地の森の巨木たち
- ・重源の知恵／重源にまつわる伝説
- ・重源上人遺跡マップ

■特集2

山口市の自然に触れる。

- ・徳地の森で遊ぶ。
- ・モンベル×山口市

■特集3

徳地いいものコレクション

■Chocofuror Yamaguchi

11月、山口市民は大切な人にチョコで想いを伝える。

CONTENTS

■重源生誕900年記念特集
重源上人に選ばれた
徳地の森

- ・東大寺再建を支えた徳地の森の巨木たち p.2
- ・重源の知恵／重源にまつわる伝説 p.4
- ・重源上人遺跡マップ p.5
- ・徳地の森の春夏秋冬 p.6

■特集2

山口市の自然に触れる。

- ・徳地の森で遊ぶ。 p.9
- ・徳地の森のアクティビティ p.12
- ・森林セラピー山口のイベント p.14
- ・ふれあいパーク大原湖 p.16
- ・国立山口徳地青少年自然の家 p.17
- ・モンベル×山口市 p.18
- ・モンベルおすすめの山口のアクティビティ

■特集3

徳地いいものコレクション

p.20

わかむすめ／徳地手漉き和紙
徳地やまのいも／木のおもちゃ
ビントウバーチョコレート

■Chocofuror Yamaguchi p.23
11月、山口市民は大切な人にチョコで想いを伝える。

■彩都山口“旬”情報 p.24
・JR山口線 津和野まで延伸100周年!
・「徳佐(サクラ)」国指定の名勝へ
・「徳地やまのいも」が準グランプリを受賞!
・阿知須地区と徳地地区の総合支所を整備

■レノファ山口 ホームゲーム情報
■ふるさと納税のご案内

□プレゼントクイズ

『彩都山口』のweb版は、コチラから。
<http://sight-yamaguchi.jp/>

重源上人に 選ばれた 徳地の森

重源生誕900年記念特集

山口市の東部に位置する徳地は、緑深き山々に抱かれる自然豊かな地域。この地で育まれた上質な巨木は、12世紀、重源上人によって見出され、東大寺大仏殿の再建に使われました。重源上人、そして、徳地の森の功績は今もなお地域で語り継がれています。

齡61の俊乗房重源が 東大寺再建に挑む

1181年、源平の争いにより国家的大事件が勃発しました。それは、東大寺の焼失です。東大寺は奈良時代に聖武天皇が国力を尽くして建立した、盧舎那仏像(奈良大仏)を本尊とする日本の代表的寺院です。焼失後、後白河法皇から再建の最高責任者「東大寺大勧進職」に任命されたのが俊乗房重源でした。自らを「入唐三度聖人」と名乗り、宋(中国)に三度渡った経歴を誇っていた重源は、当時、既に61歳。しかし、自らの志願で再建に携わったといいます。また、日宋貿易に意欲的だった後白河法皇も、重源が宋で見聞してきた最新の仏教文化や技術などを東大寺の再建に生かすことを期待していたと思われます。

東大寺と徳地とを 重源が結ぶ

大勧進職となつた重源は、後白河法皇の期待に応えるべく、一輪車六両に東大寺再建の趣旨を記して張りつけ、諸国を回らせて支援を募り、浄財を集めましたといいます。また、宋人技術者・陳和卿を作業団に誘い入れ、宋の技術を取り入れながら日本人技術者たちと共に大仏の復元鋳造を進めました。そして、1185年に大仏の開眼供養を終えると、次は大仏殿の再建に着手。しかし、建造物の再建には膨大な量の木材が必要です。しかも、その木材は、国家的な巨大建造物に用いるにふさわしい良質の巨木材でなくてはなりません。そこで重源が目をつけたのが、周防国の松^{※注1}、つまり徳地の森だったのです。





東大寺南大門／金剛力士像

鎌倉時代初期、重源によって大仏様という建築様式で再建された東大寺の正門。門の正面の左右には、鎌倉時代の名仏師である蓮慶と快慶が手がけた日本最大の金剛力士像が立つ。

東大寺を再建するため、徳地の森から良質な木材を切り出した重源。なぜ重源は、はるか遠い徳地の森から調達したのでしょうか？ 実はこの頃、東大寺同様、源平の戦いで焼失した興福寺の再建や、伊勢神宮の式年遷宮などもあり、東大寺近隣の杣の巨木は、すでに

徳地の森の木は 今も遠い東大寺で 時を重ねている

極め、さらに木材の移動にも多くの人力を要しましたが、重源は峠に「ろくろ」を二基設置し、作業の効率化を図りました。従来は千人以上の人夫を要しましたが、これにより70人程度に抑えられたといいます。

人夫たちは巨木を切り出すだけでなく、谷を埋め、岩を砕き、橋を渡し、雜木を倒して山道をひらくなど、土木工事にも携わったため、けが人が続出しました。重源は疲れや傷を癒せるように、杣の周辺にいくつもの石風呂を設置。現代でいうサウナのような保養施設で労働者たちは心身を癒し、英気を養ったのでした。

徳地の森で切り出された木材は佐波川本流と三谷川・引谷川の合流点の木津に集められ、優れた木材にのみ「東大寺」の刻印が押され、佐波川から瀬戸内海を通じて大阪・京都経由で東大寺へと運ばれました。しかし、佐波川の浅瀬では巨木材は容易には流れません。そこで重源は水をせき止めて木材を浮かせ、「一気に下流に流す『関水』」を考案。この関水は、三田尻湾まで28km続く佐波川に1187も設けられたと伝わります。

さて、重源は、東大寺大勧進職のみならず周防国司としての職務にも携わり、周防国の中でも国府が置かれた防府に1187年に創建された阿弥陀寺は、重源が全国7カ所に開設した別所の中核をなすものでした。

東大寺を再建するため、徳地の森から良質な木材を切り出した重源。なぜ重源は、はるか遠い徳地の森から調達したのでしょうか？ 実はこの頃、東大寺同様、源平の戦いで焼失した興福寺の再建や、伊勢神宮の式年遷宮などもあり、東大寺近隣の杣の巨木は、すでに



法光寺 阿弥陀如來坐像など5体の仏像

徳地の森の木は 今も遠い東大寺で 時を重ねている

最後に、現在も徳地に仏教を広めたり、道や橋の設置、港の改修といった社会的事業も行つてきました。その拠点として設けられたのが別所で、中でも国府が置かれた防府に1187年に創建された阿弥陀寺は、重源が全国7カ所に開設した別所の中核をなすものでした。

東大寺再建という国家的大事業を担った重源に対し、国衙の権力強化を嫌う地主や豪族らからの妨害もあったようですが、重源は九条兼実、源頼朝などの助力も仰ぎながら、さまざまな困難を乗り越え、1195年、遂に東大寺大仏殿は完成。重源は75歳になりました。その後も重源は大勧進職の責務を続け、1199年に東大寺南大門を完成させました。1203年には蓮慶・快慶らの手により南大門金剛力士像が造立され、同年、後鳥羽上皇臨席のもと東大寺総供養が行われました。二十余年に渡って勧進活動に打ち込んだ重源は、それから三年後の1206年、86歳で病没しました。

1879年に改号した寺です。安養寺の山号を受け継ぎ、蓮台山法光寺と称しています。重源は阿弥陀堂を建立し、本尊の阿弥陀如來坐像をはじめ五体の仏像を安置しました。

東大寺大仏殿の再建には巨大な木材が使用され、切り出す作業はとても重労働。重源は「柱一本につき米二石」と約束し、杣人たちとの共に作業に励みました。杣での木の切り出し・搬出には作業拠点が必要となり、重源は、現地に安養寺を創建が必要となり、重源は、現地に安養寺を創建

重源が全国の杣から選出！

東大寺再建を支えた 徳地の森の巨木たち

**良質な木材なら徳地！
重源御用達の豊かな森**

東大寺を再建するために、徳地の森から木材を切り出した重源。なぜ重源は、はるか遠い徳地の森から調達したのでしょうか？ 実はこの頃、東大寺同様、源平の戦いで焼失した興福寺の再建や、伊勢神宮の式年遷宮などもあり、東大寺近隣の杣の巨木は、すでに

るほか（※注3）、1171年頃の博多・誓願寺の本尊をつくる際にも周防国から用材を調達したことわかつています。

**重源、いざ始動！
知恵と工夫で
巨木を切り出す**

山深く日照量が限られる徳地の森では、木がゆっくりと成長。年輪が詰まつた、繊細で美しい木目を有する木々が育ちます！



1180年、平氏政権に不満をもっていた源氏の一族が挙兵。源平合戦が始まった！



1180年12月、平重衡らが南都焼討を決行。東大寺は燃やされてしまった…



重源よ、大勧進職となり、東大寺を再建してくれないか？



重源は良質な巨木を求め周防国（徳地）へ…



さあ、徳地の森の木で東大寺を再建しよう！



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像



東大寺南大門の金剛力士像と
同じ頃の徳地の桧材で作られた阿弥陀如來坐像

重源の知恵

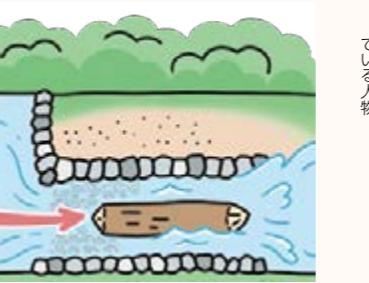
重源は、徳地の森から巨木材を効率的に搬出するために独自の仕組みを考案したほか、労働者たちの体調管理のための施設も開設！大勧進職にふさわしい総合力が伝わってきます。

重源は
アイディアと気配りのリーダー

関水

水の力を利用して
巨木材を運搬！

佐波川の浅瀬では巨木材がうまく流れ立ち往生に。そこで重源は、水をせき止めてダム状の堰を作り、水流の勢いで木材を下流へ流す「関水」を考案。佐波川各所に118箇所設けたと伝えられています。また、付近には、重源の弟子・蓮花坊(※注4)が作業中に激突したという「僧取岩」や命を落としたとされる「僧取淵」など遺跡もあります。なお、関水は、重源自身が宋で見た水路から考えたとも、重源が招いた宋人技術者・陳和卿の助言により設けたともいわれています。



注4 蓮花坊=重源上人の弟子として徳地にのみ伝わっている人物

ろくろ

できるだけ少人数で
巨木を運ぶ！

東大寺再建後も巨木の運搬に関水は活用されました。長い歳月の中、洪水などにより破壊され、現存するのは徳地船路の1カ所のみ。現在は公園が整備され、ホタルの名所としても知られます。

石風呂

できるだけ少人数で
巨木を運ぶ！

高さ15mもの大仏を安置する東大寺大仏殿の柱を立てるのに必要な木材は、大きさも重量もけた外れ。そんな巨木ができるだけ少人数で運ぶために、重源は一基の「ろくろ」を峰に据えました。直径約18cm、長さ約15mの丈夫な大綱を木材の端にかけ、70人ほどの人夫がころを通した大綱を引くと、前の木材が落ちる力で後の木材を引き上げ、牽引していく方式です。道なき道の険しい杣でのろくろの活用には、重源の技術応用力が大いに生かされていたのです。

材木は大きいもので、長さ30m、直径1.5mもあつたと伝えられています。徳地は、重源が仙から巨木を切り出すことで、谷を埋めたり、土木工事が進み、自然とひらかれていました。

木片を鰯に変えた？

巨木を伐採する職人から「魚を食べられないで力がわきません」と訴えられた重源が、木片に「鰯(さば)」と書いて祈祷して川に投げる。木片はたちまち鰯になって泳ぎ始め、川から取り上げて食べてみると本当に鰯味であったことからこの川を「佐波川」と呼ぶようになったという伝説があります。

岸見の石風呂は、現在でも入浴体験をすることができます(要予約※注5)。重源の命日(6月5日)には石風呂開山忌として石風呂をたき、祭りを行って感謝を捧げています。

注5 現在、新型コロナウイルス感染拡大防止対策につき入浴体験は停止中(2022年3月現在)

重源が残したのは
偉業だけではありません。
数々の伝説も語り継がれています！

重源にまつわる伝説

念仏で雑草を封じた？

材木を運ぶ人手が足らず困っていた重源は、麦畠の草取りで忙しい村人に手伝いをお願いしました。すると、御馬(山口市徳地)の百姓たちは、「東大寺再建のためならば」と快く引き受けてくれました。重源はお礼に「今後、御馬の百姓には麦畠の草取りは無用」と雑草封じの祈祷をしました。それ以来、御馬の麦畠には草が生えなくなつたと伝えられています。

◆参考文献：徳地町史編纂委員会編纂「徳地町史」／伊藤幸司責任編集「大学的やまぐちガイド」／三坂圭司著「山口県の歴史」／松尾宗茂著「俊乗房重源と安養寺縁記」
◆監修：松尾宗茂(法光寺 前住職) 池田大乗(山口觀光コンベンション協会徳地支部 支部長) 吉松桂二(出雲地域づくり協議会 会長)

①野谷の石風呂

仙人たちの病気治療のために重源がつくった施設の一つ。国指定の史跡。

②佐波川関水

巨木を運ぶためにつくられた関水。全部で118カ所あったと伝えられるが、現存するのはここのみ。

③僧取淵

重源の弟子・蓮花坊が木材の運搬中に大岩に衝突し、この淵に沈んだと伝わる。

④袈裟岩堂

重源像と袈裟岩が祀られているお堂。袈裟岩とは、重源が脱いだ袈裟をかけたと伝わる岩のこと。

⑤蓮華寺跡(釈迦堂)

僧取淵で亡くなった蓮花坊を哀れんだ重源が建立。現在は釈迦堂が残り、蓮花坊の像や釈迦如来像を安置。

⑥岸見の石風呂

仙人たちの病気治療のために重源がつくった施設の一つ。国指定の重要有形文化財。

オススメスポット

重源の郷

重源上人のテーマパーク
懐かしい山村風景を再現

徳地の歴史、文化、自然を活かした体験交流公園。郷内にある文化伝承館では、重源の業績や人間像などを写真パネルや映像にて紹介。東大寺南大門や岸見の石風呂の縮尺模型のほか、徳地地域の民俗資料なども見応えあり！

山口市徳地深谷1137番地
0835-52-1250
[https://www.chogen.co.jp/](http://www.chogen.co.jp/)

イベント information

東大寺サミット in 山口

全国14市町が東大寺を語る

東大寺の建立や再建、運営などにゆかりの深い全国14市町で構成されたサミット。次回、2023年の開催地は山口市徳地に決定しています！

●開催日：2023年1月21日(土)・22日(日) ●会場：徳地文化ホール
●主催：東大寺建立にかかわった市町村サミット実行委員会
●問い合わせ：徳地総合支所地域振興課(0835-52-1111)

5 sight yamaguchi

4

春 夏 秋 冬、

重源上人に選ばれた徳地の森は、地域の人々に愛され、守られ、今までその美しさを保つまま、春夏秋冬どの季節に訪れても、魅力的な表情を見させてくれます。



大仏を製作した手法「鋸造」の体験活動(要予約)と金属メダル

山口市のお隣、美祢市には、奈良時代から昭和35(1960)年まで採掘されていました。日本最古の銅山跡「長登銅山跡」があり、奈良時代から平安時代にかけては、国直轄の採銅所が置かれていたことがわかりています。昭和63年には、奈良東大寺大仏殿西回廊西隣の発掘調査によって出土した銅塊の化学分析の結果から、創建時の大仏には、長登銅山の銅が使われていたことが判明し、このことから美祢市は「大仏さまのふるさと」とも呼ばれています。現在、銅山跡近くには「長登銅山文化交流館」(大仏ミュージアム)が設けられ、パネル展示やシアター上映により、長登銅山と東大寺大仏との関係をわかりやすく学べます。また、大仏を製作した手法「鋸造」の体験活動を通して、金属メダルが製作できるため(要予約)、子どもたちに大人気! 美祢市は日本最大級のカルスト台地「秋吉台」や特別天然記念物「秋芳洞」が有名ですが、「東大寺ゆかりのまち」であることもあります。



長登銅山文化交流館(大仏ミュージアム)
〒 美祢市美東町長登610番
☎ 08396-2-0055
■観覧料 一般300円(250円)、小中学生150円(100円)
※()内は20名以上の団体料金
■鋸造体験料(材料代) 300円/1人 ※要予約



美祢市

大仏さまのふるさと?
東大寺ゆかりのまち



文治3年(1187年)、東大寺の周防別所として重源上人により建立されました。場所は大平山の南麓。周防国衙に近く、佐波川流域での木材の切り出し・運搬・管理を行うのに最適な位置として選ばれたようです。重源は、ここ阿弥陀寺のように、西日本各地に建てた別所には、極楽浄土に行けるよう仏を拝み念佛を唱えるための施設「淨土堂」と、施浴によって心身を浄化する「浴室」を必ず設けています。現在も、念仏堂(旧淨土堂)と国指定重要有形文化財の湯屋、石風呂がその歴史文化を伝えています。また、70歳の頃の重源を写したとされる重源文には、山アジサイやガクアジサイ、本アジサイ、「アジサイ」、ウツギなど80種類、約4000株のアジサイが植えられており、開花シーズンには多くの人が足を運ぶ人気のスポットとなっています。



周防市牟礼坂本1869
☎ 0835-38-0839



東大寺別院 阿弥陀寺

周防国における重源の拠点
別名は「あじさい寺」

山口市の 自然に触れる。

重源上人も愛した緑豊かな徳地の森、美しい大原湖、ゆったりと流れる榎野川、穏やかな瀬戸内海…。山・川・海がそろう山口市はまさに「自然の宝庫」。そして、自然に恵まれているからこそ体験できる多彩なアクティビティも満載です。



徳地の森で遊ぶ。

貴重な森林資源が 数多く残る徳地の森

森林セラピー基地の第一期に認定された徳地の森は、自然を満喫するのにぴったりな場所。森の中だからこそ楽しめる豊富なアクティビティも待っています。



山・川・海を網羅。
だからこそ楽しい
山口市の
アクティビティ

鎌倉時代、重源上人が東大寺を再建するための材木を、奈良からはるかに遠い徳地の森から切り出していたことからもわかるように、山口市は古くから自然の宝庫として知られており、今も変わらず豊かな自然が保たれています。

徳地の森の恩恵を受けた美しい大原湖や、山口市の中心を流れる榎野川、南部地域には瀬戸内海、その他の山々など、山・川・海と、山口市には自然における全ての要素がそろっていると言つても過言ではありません。そんな山口市には、自然の魅力を存分に堪能することができるアクティビティも充実しています。山遊び、川遊び、海遊びの全てを楽しめるのが、ここ山口市なのです！



【毛利藩モミ林】1800年代初頭、毛利藩が山引苗の移植を行って成林したモミ林。モミの人工林は全国的に珍しい。



【滑山風景林】かつては毛利藩の藩有林。樹齢200年以上のモミやツガをはじめ、徳地地域では珍しいヒノキの巨木林が楽しめる。



サイクリング
年齢や性別に関係なく誰でも楽しめるアクティビティの一つ。大原湖周辺は絶好のサイクリングスポット！



トレッキング
トレッキングとは、山の中を散策しながら自然を楽しむこと。必ずしも山頂を目指すものではありません。徳地には自然や景色を楽しめるコースが複数あります。

滑マツ
皇居の内装材や、山口県岩国市の錦帯橋の橋脚材として使われてきた、山口県を代表する銘木「滑マツ」。現在は35本が認定されており、保存と再生の取り組みが行われています。

トレスキン
トレッキングとは、山の中を散策しながら自然を楽しむこと。必ずしも山頂を目指すものではありません。徳地には自然や景色を楽しめるコースが複数あります。

山口県のほぼ中央にある山口市徳地は、佐波川上流にある中国山地の山間部に位置します。およそ9割を森林が占めており、中でも有名なのが「森の巨人たち百選」に認定された「滑の三本杉」を有する「滑山国有林」です。また、皇居の用材や日本の名橋「錦帯橋」の橋脚材として使用されたこともある樹齢200年以上の良質なアカマツ（通称 滑マツ）や、1800年代初頭（諸説あり）に毛利藩が植栽を行った全国的に珍しい「モミ林」、本州西限の「ブナ天然林」など貴重な森林資源が多く残っていることでも知られます。

そんな徳地の森は、平成18年に日本初となる森林セラピー基地に認定された森としても知られています。

徳地の森は全国で 第一期に認定された

山口市徳地の森は、平成18（2006）年に、全国で第一期に認定を受けた「森林セラピー基地」のひとつ。湖畔におよそ500本の桜が咲く大原湖を中心に、毛利藩の時代から管理され続けてきた滑山国有林、県立自然公園などを含む約3700ヘクタールの広大なエリアが舞台となっています。

基地内にあるのは、巨木の森や渓谷を含む6つの特色あるエリア。そのうち「愛鳥林エリア」、「長者ヶ原エリア」、「大原湖畔エリア」の3エリアは、高低差の少ない道が続く森林セラピーロードが整備されています。また、エリア内には連携する施設があり、現地事務所「森林セラピー山口」は、基地エリアの入り口に配されています。

山口市徳地森林セラピー基地のコンセプトは、「徳地の森からはじまる健やかな暮らしと地域」。そして、3つのテーマに基づいてさまざまな事業を開催しています。まず一つ目のテーマは、「人の元気づくり（森林保健養育）」。豊かな森林・プログラム体験の提供を通じて、人々の心身の健康増進を図ることを目指しています。続く二つ目は、「森の元気づくり（森林環境保全）」。豊かな自然、貴重な森林資源の整備・保全、それにまつわる固有の文化の継承に寄与することを目的としています。最後三つ目は、「地域の元気づくり（交流人口増加）」。地域資源の再確認と活用により、地域内外の交流を促進し、活性化を図ることを目標としています。



山口市徳地森林セラピー基地

- A 観音の滝ツアー
- B 巨樹巨木ツアー
- C 愛鳥林ツアー
- D 長者ヶ原ツアー
- E 大原湖畔ツアー
- F 滑峡ツアー

※各ツアーはP.14・15で紹介



C 愛鳥林エリア

大原湖の湖畔に沿った散策道。平坦で歩きやすく、落ち葉を踏みしめながらの散策が楽しめます。天然のアカマツと広葉樹が混在した自然林で、大原湖の眺望は絶景! また、30種類以上の野鳥が生息しており、バードウォッチングにもおすすめのエリアです。



D 長者ヶ原エリア

「火山口跡」の周回路を中心とした緩勾配の散歩道。台地上の草原やヒノキ林、クヌギ林、花木並木林の中を、そよ風を感じながらのウォーキングが楽しめます。眼下には大原湖、遠くには中国山地の山並みが眺められるのもこのエリアの魅力です。



E 大原湖畔エリア

大原湖左岸に沿った散策道。広葉樹の木漏れ日の中、湖面を眺めながらの散策は高い人気を誇ります。春は桜、秋は紅葉を楽しめるほか、道沿いの岩肌を覆う色鮮やかなコケやシダ類を中心とするさまざまな草花を見ることもできるエリアです。

科学的に認められた 徳地の森の 癒し効果

山口市徳地は、東大寺再建の偉業を成し遂げた重源上人ゆかりの地です。まち全体を重源の里一個々に点在する観光資源を郷と位置づけて、平成10（1998）年にその中心施設となる「重源の郷」を開設し、交流人口の増加を目指す取り組みを進めてきました。また、「ふれあいパーク大原湖」を開設以来、**滑三本杉**、**毛利藩モミ林**、**飯ヶ岳**、**觀音の滝**などの遊歩道を含む周辺整備が行われ、大原湖周辺の森林資源が活用されてきました。しかし、地域内の「国立山口徳地青少年自然の家」「ふれあいパーク大原湖」「重源の郷」などの拠点施設は、距離的に離れているため、相互の連携については課題がありました。

そこで、旧徳地町は拠点施設同士の地域内の連携を図る目的もあり、林野庁が構想を示した「全国に森林セラピーの先進的な基地をつくる」という提案に対して、平成17（2005）年3月、森林セラピー基地認定申請を行いました。この背景には、豊富な森林資源を生かしたまちづくり事業をまちのアイデア、ティティにしたいという思いもありました。

第一期の森林セラピー基地の認定申請に応募したのは全国24ヵ所の森。平成17年度に「心身の癒し効果の生理実験」を行った10ヵ所について、それぞれ

の実験結果に加えて、宿泊施設などの整備状況、アクセスの良さ、将来構想なども視野に入れて総合的に評価した結果、平成18（2006）年4月、6つのセラピー基地と4つのセラピーロードが認定されました。そして、全国で6ヵ所認定されたセラピー基地の一つが徳地の森だったのです。

徳地の森がセラピー基地に認定された理由は2つあります。一つ目は、山口市（旧徳地町）が、森林セラピー基地認定に向けた取り組みとして、森の癒し効果を科学的な根拠に裏づけるための実験を実施した結果、徳地の森には、やすらぎをもたらす「アーバネンシス」などのフィットメントチップが都市部に比べて多く出ており、リフレッシュ作用があることが明らかとなったこと。二つ目は、森林環境においても優れた地域であると認められたことです。現在、山口県では徳地の森が唯一の森林セラピー基地となっています。

「森林セラピー®」とは

森の緑を目についたり、鳥のさえずりを耳にしたり、木々の香りを嗅いだりすることで、心が安らいだ経験はありませんか? 森林浴で心と体がリフレッシュすることは知られながらも、以前は感覚や経験で語られてきたにすぎず、その具体的な効果や理由についての科学的な解説は進んでいませんでした。しかし、平成15（2003）年、産・学・官が連携して森林セラピー研究会が発足して「森林セラピー®」という言葉が提唱されるようになりました。森がもつ健康と癒し効果を科学的に解説するための本格的な調査・研究がスタート。そして、さまざまな研究の結果、森の中を歩いたり、座って景色を眺めたりすることによって、リラックス効果などを得られることが認められました。つまり、「森林セラピー®」は、一步進んだ森林浴。森の中に身を置き、地形を利用したウォーキングや運動、レクリエーションなどをを行い、そこにライフスタイル指導などを加えることで、心と身体の健康づくりに役立てようとする取り組みなのです。

現在は、特定非営利活動法人森林セラピーソサエティ管轄のもと、森林セラピー基地の認定などが行われています。

森林セラピー®が提唱する

心身に好影響をもたらす森の偉大なチカラ

1 自律神経系への影響

交感神経と副交感神経のバランスを改善。心拍数や血圧を降下させる。

2 内分泌系への影響

ストレスホルモンを減少させ、免疫抑制を解除。リラックス効果をもたらす。

3 免疫系への影響

ウイルスやがん細胞を攻撃するNK（ナチュラルキラー）細胞が活性化。抗がん能力を高め、その効果が一定期間持続する。

4 感情・気分への影響

気分尺度を測定するPOMSによる検証の結果、怒り・不安・混乱・抑うつななど、ネガティブな気分が減少し、活気が増す。

※「森林セラピー®」の効果については、現在もさまざまな観点から研究が進められています。



11 sight yamaguchi



05

▲ツリーカラーミング

専用のロープやサドル、ヘルメットを着用して木に登り、木の温もりに触れたり、樹上からの風景を眺めたりと、自然との一体感を味わうレクリエーションです。

▼沢登り

別名「シャワーカラーミング」ともいわれる沢登り。滑山国有林内を流れる滑川では、例年7月中旬頃から8月中旬まで楽しむことができます。

06



04

ノルディックウォーキング

2本の専用ポールを使って歩く北欧生まれのウォーキングで、誰でも楽しめるフィットネスエクササイズの一種です。最適なスポットは、長者ヶ原エリアと大原湖畔エリアです。



08

リフレッシュキャンプ

大原湖キャンプ場には、一般キャンプサイト、オートキャンプサイト、ケビンを完備。美しい湖畔を目の前にキャンプが楽しめます。



07

ブッシュクラフト

最低限の道具だけを持って森で過ごすブッシュクラフト。森林セラピー山口では、ロープワークや火起こしなどの体験会を実施することも。



09

森林環境学習活動

小グループや学校、企業向けの森林環境学習プログラム。



10

森林環境保全活動

フィールド環境を整備するプログラム。
・森づくり活動 ・ロード整備

森林フィットネス・
レクリエーション

フィットネス効果の高いウォーキングや野外体験を盛り込んだキャンプ等のメニュー。



01

森林セラピーガイドツアー

「森の案内人」のガイドで心身のリラックス・リフレッシュを図ります。希望の日時・内容・コースを選べるオーダーメイドのツアーです(2週間前までに要予約)。

- 申込先: 0835-56-5234 (森林セラピー山口)
- ツアー代金: ガイド料6,000円(10名まで)
保険料: 1人50円



03

自然観察

樹木や草花、鳥、昆虫、風の音、水の温度など、森で出会う全てが観察対象に。観る・聞く・匂う・触る・味わうなど五感をフル活用して森の魅力を探りましょう。

草花や木の実などに
散策中に出会える
のも楽しみの一つ♪

「森林セラピー山口」が案内する
徳地の森の
アクティビティ

森林セラピー基地に認定されている徳地の森では、気軽に自然体験ができるアクティビティが満載。山口市徳地森林セラピー基地で活動する「森林セラピー山口」に、徳地の森の楽しみ方を教えてもらいました。

森林セラピー
ウォーキング

健康増進・リフレッシュを目的とした各種ウォーキングメニュー。



02

トレッキング

トレッキングは効果的な有酸素運動になり、全身の筋肉を使います。森林セラピーのトレッキングは、初心者に合わせたゆっくりのペースで徳地地域の里山を登ります。



F 滑峡ツアー

滑山国有林内に流れる滑川のせせらぎとひんやりした空気に癒されるツアーです。

【時間】3~4時間
【距離】約5~6km(往復)
【標高差】ほぼ平坦



D 長者ヶ原ツアー

徳地青少年自然の家敷地内にあるクヌギの森と大きな原っぱ。どこまでものびのびできるツアーです。

【時間】2~4時間 【距離】約1.5~3km(周回)
【標高差】最大60m



憲しの森弁当

徳地地域で採れた旬の食材をふんだんに使ったお弁当。森の案内人と一緒に散策する場合のみ注文可能! 1,000円(税込)

Event 2 森林セラピー体験イベント

毎月さまざまなテーマで行う森の案内人の提案型の企画です。最新のイベント情報はHPにて。



Event 3 地域連携イベント

年に1回行う森フェスは、例年50~60の個人・団体が参画し、1000人以上が来場(2020年度・2021年度はコロナ禍のために中止)。そのほかにも年に1~2回程度、中規模の地域連携イベントを開催。



E 大原湖畔ツアー

春は桜、秋は紅葉のバリアフリーロード。全長5.5kmと距離もあり、ロングウォーカーも可。

【時間】2.5~4時間 【距離】約4~11km(往復)
【標高差】ほぼ平坦



森林セラピー山口
(一般社団法人もりとわ)

森林セラピーワークshopや各種イベントなどを企画・運営。森の案内人の養成や森林セラピーワークshopのサポートを行っている。

〒720-0042 山口県山口市徳地野谷1842
TEL: 0835-56-5234
営業時間：8:30~17:15
定休日：土曜日・日曜日・祝日・年末年始
<http://www.shinrin-therapy-yamaguchi.jp/>

一般社団法人もりとわ 代表理事

岸本由香里さん

森林セラピー®というと難しく聞こえがちですが、要するに森の中にいると気持ちがいいということ。きれいな空気をいっぱい吸って、それぞれの感性で楽しんで、元気になって帰ってもらえたと思います。以前は、健康づくりを目的とする中高年の参加者が多かったですが、最近は親子連れやアクティブな休日を過ごしたい若い人などのニーズも増えてきています。



森の案内人の会 会長

大平たけ子さん

ただ歩くのではなく、いろんな視点で森を観察し、普段見たことのない世界も楽しむのが、私たちのご案内する森歩き。「活動を通じて、人の元気はもちろん、森の元気、地域の元気を応援していきたい」、これが私たちの願いです。徳地の森は本当にホッとさせてくれる場所。ぜひこの森の素晴らしいところを五感で楽しんでもらい、多くの方に好きになっていただきたいですね。

森の案内人とは、山口市が実施する「森の案内人養成講座」を修了した認定ガイド。山口市徳地森林セラピー基地での活動を通じて、森林セラピー®を体験的に伝え、提供する人です。自然の魅力を伝えながら、安全な森歩きをサポートしてくれるため、初心者でも安心して楽しめます。これまでおよそ200人弱が森の案内人養成講座を修了し、現在20代から80代の96名が任意団体「森の案内人の会」に在籍。年間の活動日数はおよそ200日で、個人や団体からの依頼に応じて対応するガイド活動のほか、自主企画活動、環境整備活動、研修活動などを実施しています。また、地域と連携して行うさまざまな活動の中核も担っています。



Event 1 森林セラピーガイドツアー

個人・家族・グループ・団体などの依頼に応じて実施するツアー。希望の日時で森の案内人がガイドを行うもの。来訪者の目的や人数、季節に応じて、プログラムやコースを提案。受け入れ可能な人数は1~100名程度(プログラムによっては人数の上限あり)。

(A~Fの場所はP.10参照)

【ツアーデータ】ガイド料: 6,000円(10名まで) / 保険料: 1人50円



B 巨樹巨木ツアー

森林セラピー基地の奥深くにある「三本杉」や「大力ツラ」等を訪ねるツアーです。

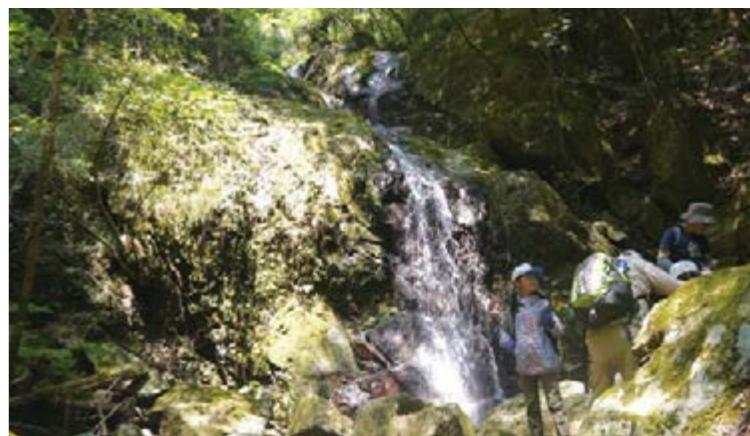
【時間】3~4時間 【距離】約5~6km(往復or周回)
【標高差】場所によってあり(最大120m)



C 愛鳥林ツアー

湖畔に沿った森の小径は、木漏れ日いっぱい。森林セラピー初心者にぴったりのツアーです。

【時間】2.5~4時間 【距離】約3.2km(往復or周回)
【標高差】往復: ほぼ平坦 / 周回: 約40m



A 観音の滝ツアー

森づくりのお手本のような美林を通り、小さな渓流を登って「観音の滝」を目指すツアーです。

【時間】2~3時間 【距離】約3km(往復)
【標高差】約100m

森歩きをサポート!



モンベル×山口市

令和3年(2021年)5月、山口市はアウトドアブランドとして知られる株式会社モンベルと包括連携協定を締結。山口市の自然体験などのアウトドア活動を中心とした地域活性化や、地域の魅力発信などと共に取り組んでいます。



Interview

山口市について
聞いてみました!

山口市との包括連携協定を締結して約1年。
モンベルの広報部に山口市の魅力や今後の目標などを
お尋ねしました。

Q 山口市の自然の魅力はどんなところ?

A 市街地から15キロメートル圏内に、山・川・海がそろう山口市。思い立ったらすぐに出掛けられる自然やアウトドア施設が充実しているのが大きな魅力です。また、登山やキャンプ、サイクリング、カヤックなどを気軽に体験できるレジャースポットが数多く点在するので、アウトドア・アクティビティを始めやすいところや、子どもから大人まで幅広い年齢層が楽しめる多彩なフィールドが広がっているところも魅力ではないでしょうか。



Q 包括連携協定締結後の展開は?

A 豊かな自然環境の中でアウトドア・アクティビティを楽しめる、モンベルおすすめのフィールド「フレンドタウン」として山口市を登録。全国で100万人を超えるモンベルクラブの会員様に山口市で楽しめるアウトドアをはじめ、特産品や観光などの情報発信を始めました。また、令和3(2021)年に開催された「山口ゆめ回廊博覧会」に合わせ、山口市と連携してアウトドアイベントを実施しました。

Q なぜ山口市と包括連携協定を結んだの?

A 「モンベル7つのミッション」に則り、アウトドア活動を通じて、山口地域に貢献したいと考えたからです。今後、さまざまな取り組みを進め、山口市との連携をより一層深めていきたいと考えています。

【モンベル7つのミッション】

- 1 自然環境保全意識の向上
- 2 野外活動を通じて子どもたちの生きる力を育む
- 3 健康寿命の増進
- 4 自然災害への対応力
- 5 エコツーリズムを通じた地域経済活性化
- 6 一次産業(農林水産業)への支援
- 7 高齢者・障がい者のバリアフリー実現

Q 今後の目標を教えて!

A 山口市との連携をさらに深めていくのが目標です。地域に根ざした商品展開やイベントの共同開催やサポートなどを通じて、山口市の自然体験の促進や魅力発信、地域活性化に取り組んでいきたいです。



05 沢登り サイクリング

その名の通り、沢や滝を登るアクティビティで、登山の一つに数えられる「沢登り」。山口市では仁保川の「七分三分沢」や、犬鳴川で楽しむことができます。



モンベル山口店
所 山口県山口市下小鶴833
083-941-5855
■営業時間 10:00~20:00
■定休日 無休
<https://www.montbell.jp/>

03 サイクリング

「サイクル県やまぐち」の実現に向けてさまざまな取り組みを行なっている山口県。もちろん、山口市にもサイクリングが楽しめるスポットが点在します。中でも、山口市の中心部を流れる樅野川に沿って整備された「樅野川サイクリングロード」や、防府市から山口市徳地まで佐波川に沿って整備された「佐波川サイクリングロード」、なだらかで走りやすい道が続く阿知須地区周辺(山口市南部エリア)はおすすめです。



01 カヤック&SUP

海や湖でのアクティビティなら、両端に水かきのあるパドルを左右交互に漕いで前に進むカヤックや、ボードの上に立ってパドルを漕ぐことで水面を進むSUPがおすすめです。山口市徳地の中心部に位置する「大原湖」、穏やかな瀬戸内海を望む「美濃ヶ浜」は、カヌー、SUPを楽しむのに最適なスポットです。



美濃ヶ浜

モンベルおすすめの 山口のアクティビティ

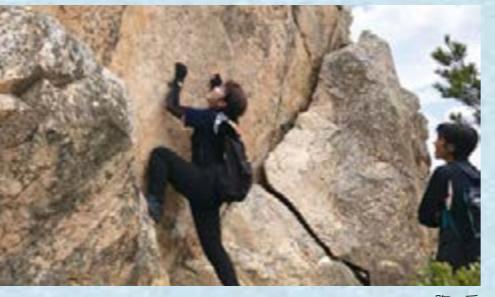
Activities in Yamaguchi city

モンベル山口店のスタッフに聞いた
山口市のおすすめアクティビティ&
一押しのスポットを紹介!



04 登山

山口市에서도楽しめるアクティビティといえば、やっぱり登山。山口市北部から萩市へまたがる標高734.2mの「東鳳翩山」、別名「長門富士」とも呼ばれる標高988.6mの「十種ヶ峰」、奇石や大石の累積によって成り立つ珍しい岩山「白石山」と、初心者や子どもでも安心して登れる山が充実しています。



02 ロッククライミング

山口市には、ロッククライミングの練習場として有名な「陶ヶ岳」があります。標高230mの低山にも関わらず、山頂では360度の大パノラマが楽しめ、西は山口湾を隔てて瀬戸内海が、東は名田島や陶、銚子司のまちが広がります。岩壁に刻まれた愛らしい磨崖仏も見所です。

アウトドア総合「フレンド」として知られる株式会社モンベルは、平成7(1995)年の阪神淡路大震災以降、震災や豪雨などの災害時において「アウトドア義援隊」を組織し、被災地支援活動を積極的に行なってきました。そして、近年ではアウトドアを基軸としたさらなる取り組みとして、地方自治体との包括連携協定を締結しています。現在、株式会社モンベルは、地域活性化や防災・災害対応などで幅広く成果を上げ、それぞれの地域で社会貢献活動を活発に展開しています。

一方、山や川、海など豊かな自然に恵まれた山口市は、アウトドアフィールドなどの多彩な地域資源の活用や、近年、多発している多様な自然災害への対応といった課題を抱えていました。そうした中、小鶴地域に県内初となるモンベル山口店がオープンしたことを見かげに、令和3(2021)年5月、株式会社モンベルと包括連携協定を結びました。

これは、市民生活の質の向上を目指しています。令和3(2021)年には、「山口ゆめ回廊博覧会」の開催に合わせて、モンベルと連携した大原湖キャンプ場でのカヌーイベント(カヌー体験会)と、徳地の森林セラピーとをセットにしたアウトドアエコツーリズムの推進による地域活性化や、防災意識の向上などによる災害に強いまちづくり、ひ

いては、モンベルが有するノウハウや知識と、山口市が有する豊かな環境資源、福岡や広島などの交通の結節点としてのメリットを生かし、エコツーリズムの推進による地域活性化や、防災意識の向上などによる災害に強いまちづくり、ひ

いては、市民生活の質の向上を目指しています。

令和3(2021)年には、「山口ゆめ回廊博覧会」の開催に合わせて、モンベルと連携した大原湖

キャンプ場でのカヌーイベント(カヌー体験会)と、徳地の森林セラピーとをセットにしたアウトドア

イベントが開催されました。こうした滞在型リ

リエーション活動の開催は、山口市の自然の魅力を発信するだけ

ではなく、市民に「どんな場所にどんなリスクがあるのか」の把握を促し、「自分と自然是つながっている」という意識と災害から身を守る対応力の向上も目的としています。

わかむすめ

徳地唯一の酒蔵が醸す
搾りたて & 濃醇旨口の酒



昭和2年創業の夫婦一人で営む小さな酒蔵で、女性杜氏によって醸される徳地の地酒「わかむすめ」。徳地産の高品質な酒米・山田錦を原料とし、洗米、麹造り、本仕込み搾りの全てを手作業で行う伝統的な酒造りで生み出されるのは、一度飲んだら忘れない「濃醇旨口」の酒。搾りたてそのままの味を届けたいと、全ての商品は搾た後に手を加えず、フレッシュなまま瓶詰めして出荷するのがこだわりです。四季醸造蔵で一年中搾りたての新酒を出荷しており、代表銘柄である「わかむすめ」は、国内外の品評会で数多くの栄誉ある賞に輝いています。



蒸すと言われる蒸し器を用い、蒸米作業を行う。



純米大吟醸わかむすめ燕子花
ヒアシンス系のアロマに爽やかなライム香が広がる「燕子花」。上品な甘みとスパイシーな後味が特徴で、常温よりやや冷たくらいで味わうのがおすすめ。IWC2021にてリヨナートロフィー賞を受賞した逸品。

徳地手漉き和紙

重源が伝えたとされる
山口市の無形文化財

重源上人によって伝えられたとされる「徳地手漉き和紙」は、800年以上受け継がれてきた山口市の無形文化財。大内氏の時代には「徳地紙」と呼ばれて重宝されていたほか、江戸時代には防長四百采・塩・蠅・紙の生産の推奨により毛利藩専用の紙として生産され、その紙価は「関西二」と称されました。特徴は自然素材ならではの手触りと温もり、しなやかな強さ。楮や三枚、漉く際に加えるとうろあおいなど、原料は徳地の自然で育った天然素材。「星野リゾート界長門」の客室装飾に用いられるなど、今注目を浴びる山口の特産品の一つです。



和紙の主原料となる楮。煮熟、漂白、叩解などの工程を経て和紙が完成。現在、手漉き和紙の技術を継ぐものはわずか数名に。

徳地和紙に折り染めを施した色鮮やかなタペストリー。オーダーを受けてから製作するため、同じものは2つとない。

千々松和紙工房
所 山口市徳地島地613-1
④ 0835-54-0328
<https://tokudiwashi.jimdofree.com>

徳地和紙ワックス
所 山口市徳地深谷
https://www.instagram.com/tokujii_washi/



徳地生まれの逸品をご紹介

徳地いいものコレクション

重源に選ばれた森を有する自然豊かな

徳地で育まれた逸品たちをご紹介。



自然素材ならではの温もりとしなやかな強さが徳地和紙の魅力です！



「徳地和紙ワックス」の船瀬春香さん。東京から地域おこし協力隊員として山口市に移住し、任期を終えた現在も徳地和紙の魅力を発信し続けている。



- 1.国宝瑞光寺五重塔や夏の大イベント「ちょうちん祭り」、湯田温泉の白狐伝説など、山口市の歴史や文化をモチーフにしたブローチ。
- 2.徳地和紙の壁飾り。
- 3.徳地和紙の御朱印帳。

新谷酒造株式会社

所 山口市徳地小古祖666-2
<https://wakanusume.com>
【直営所】
所 山口市徳地堀1673-1
④ 0835-52-0016
■ 営業時間／9:00~17:00
■ 定休日／水曜日



大きな酒樽が酒蔵の目印。夫婦二人で手作業というクラシカルな酒造りを守り続けている。



「新姫 Cinderella」。山口県オリジナル酒米「西部の雫」を38%まで磨き上げ、低温でじっくりと発酵させた純米大吟醸。繊細な香りと上品な味わいが特徴。



瀬戸内海へ流れる佐波川流域の徳地地区の土は、有機物を多く含み、肥沃で、しかも乾燥しない土壌を好む「徳地やまのいも」の栽培条件にぴったり。



一つひとつ人の手で掘り起こし、丁寧に土を落とす。徳地地区定番の贈答品で、旬の季節には買いためる人が多数。

どんな食べ方でもおいしいのが徳地やまのいも！滋養強壮にも効果が期待できますよ



食べるJAPAN
美味アワード2022
準グランプリ
受賞!

野球のプローブや拳のよう形をしているのが特徴。5℃以下になると傷みやすいので、もみ殻やおがくずに入れておくか、新聞紙に包んで冷暗所で保存を。切ったり、皮を剥いた場合は使い切って！

徳地やまのいも生産組合
所 山口市徳地堀
④ 0835-52-1773



とろとろ～！



すりおろしたときの強い粘りが特徴の徳地やまのいもは、消化にもよく、スタミナ食として愛されてきた「山口県伝統野菜」。よりなめらかにふっくらとしたとろろに仕上げるには、おろし金ではなく、すり鉢を使うのがおすすめ。

山口市徳地地区の佐波川流域で、江戸時代後期から栽培されている伝統野菜「徳地やまのいも」。まるで手のひらのような独特な形と強い粘りが特徴です。収穫時期は11月～3月で、短冊に切ってわさび醤油で食べるも良し、すりおろして白いご飯にかけるも良し、熱を加えてホクホクとした食感を楽しむも良し、いろいろな食べ方ができる万能食材として地元で愛されています。2020年に農水省の地理的表示保護制度(G-I)に登録され、「食べるJAPAN 美味アワード2022」では準グランプリを受賞。全国的に知名度が高まりつつある、話題の特産品です。

徳地やまのいも

独特な形と強い粘りが特徴の山口市徳地発の伝統野菜

徳地唯一の酒蔵が醸す

搾りたて & 濃醇旨口の酒



昭和2年創業の夫婦一人で営む小さな酒蔵で、女性杜氏によって醸される徳地の地酒「わかむすめ」。徳地産の高品質な酒米・山田錦を原料とし、洗米、麹造り、本仕込み搾りの全てを手作業で行う伝統的な酒造りで生み出されるのは、一度飲んだら忘れない「濃醇旨口」の酒。搾りたてそのままの味を届けないと、全ての商品は搾た後に手を加えず、フレッシュなまま瓶詰めして出荷するのがこだわりです。四季醸造蔵で一年中搾りたての新酒を出荷しており、代表銘柄である「わかむすめ」は、国内外の品評会で数多くの栄誉ある賞に輝いています。



蒸すと言われる蒸し器を用い、蒸米作業を行う。



純米大吟醸わかむすめ燕子花
ヒアシンス系のアロマに爽やかなライム香が広がる「燕子花」。上品な甘みとスパイシーな後味が特徴で、常温よりやや冷たくらいで味わうのがおすすめ。IWC2021にてリヨナートロフィー賞を受賞した逸品。

徳地手漉き和紙

重源が伝えたとされる
山口市の無形文化財

重源上人によって伝えられたとされる「徳地手漉き和紙」は、800年以上受け継がれてきた山口市の無形文化財。大内氏の時代には「徳地紙」と呼ばれて重宝されていたほか、江戸時代には防長四百采・塩・蠅・紙の生産の推奨に



和紙の主原料となる楮。煮熟、漂白、叩解などの工程を経て和紙が完成。現在、手漉き和紙の技術を継ぐものはわずか数名に。

徳地和紙に折り染めを施した色鮮やかなタペストリー。オーダーを受けてから製作するため、同じものは2つとない。

千々松和紙工房
所 山口市徳地島地613-1
④ 0835-54-0328
<https://tokudiwashi.jimdofree.com>

徳地和紙ワックス
所 山口市徳地深谷
https://www.instagram.com/tokujii_washi/



「徳地和紙ワックス」の船瀬春香さん。東京から地域おこし協力隊員として山口市に移住し、任期を終えた現在も徳地和紙の魅力を発信し続けている。



- 1.国宝瑞光寺五重塔や夏の大イベント「ちょうちん祭り」、湯田温泉の白狐伝説など、山口市の歴史や文化をモチーフにしたブローチ。
- 2.徳地和紙の壁飾り。
- 3.徳地和紙の御朱印帳。



純米大吟醸わかむすめ燕子花
ヒアシンス系のアロマに爽やかなライム香が広がる「燕子花」。上品な甘みとスパイシーな後味が特徴で、常温よりやや冷たくらいで味わうのがおすすめ。IWC2021にてリヨナートロフィー賞を受賞した逸品。

徳地手漉き和紙

重源が伝えたとされる
山口市の無形文化財

重源上人によって伝えられたとされる「徳地手漉き和紙」は、800年以上受け継がれてきた山口市の無形文化財。大内氏の時代には「徳地紙」と呼ばれて重宝されていたほか、江戸時代には防長四百采・塩・蠅・紙の生産の推奨に



和紙の主原料となる楮。煮熟、漂白、叩解などの工程を経て和紙が完成。現在、手漉き和紙の技術を継ぐものはわずか数名に。

徳地和紙に折り染めを施した色鮮やかなタペストリー。オーダーを受けてから製作するため、同じものは2つとない。

千々松和紙工房
所 山口市徳地島地613-1
④ 0835-54-0328
<https://tokudiwashi.jimdofree.com>

徳地和紙ワックス
所 山口市徳地深谷
https://www.instagram.com/tokujii_washi/



「徳地和紙ワックス」の船瀬春香さん。東京から地域おこし協力隊員として山口市に移住し、任期を終えた現在も徳地和紙の魅力を発信し続けている。



- 1.国宝瑞光寺五重塔や夏の大イベント「ちょうちん祭り」、湯田温泉の白狐伝説など、山口市の歴史や文化をモチーフにしたブローチ。
- 2.徳地和紙の壁飾り。
- 3.徳地和紙の御朱印帳。



純米大吟醸わかむすめ燕子花
ヒアシンス系のアロマに爽やかなライム香が広がる「燕子花」。上品な甘みとスパイシーな後味が特徴で、常温よりやや冷たくらいで味わうのがおすすめ。IWC2021にてリヨナートロフィー賞を受賞した逸品。

徳地手漉き和紙

重源が伝えたとされる
山口市の無形文化財

重源上人によって伝えられたとされる「徳地手漉き和紙」は、800年以上受け継がれてきた山口市の無形文化財。大内氏の時代には「徳地紙」と呼ばれて重宝されていたほか、江戸時代には防長四百采・塩・蠅・紙の生産の推奨に



和紙の主原料となる楮。煮熟、漂白、叩解などの工程を経て和紙が完成。現在、手漉き和紙の技術を継ぐものはわずか数名に。

徳地和紙に折り染めを施した色鮮やかなタペストリー。オーダーを受けてから製作するため、同じものは2つとない。

千々松和紙工房
所 山口市徳地島地613-1
④ 0835-54-0328
<https://tokudiwashi.jimdofree.com>

徳地和紙ワックス
所 山口市徳地深谷
https://www.instagram.com/tokujii_washi/



「徳地和紙ワックス」の船瀬春香さん。東京から地域おこし協力隊員として山口市に移住し、任期を終えた現在も徳地和紙の魅力を発信し続けている。



- 1.国宝瑞光寺五重塔や夏の大イベント「ちょうちん祭り」、湯田温泉の白狐伝説など、山口市の歴史や文化をモチーフにしたブローチ。
- 2.徳地和紙の壁飾り。
- 3.徳地和紙の御朱印帳。



チョコフロールやまぐち！ Chocofuror Yamaguchi

11月、山口市民は大切な人にチョコで想いを伝える。

山口市は チョコ消費量 日本一！？

チョコで山口市を盛り上げる プロジェクトがスタート

2018年、総務省が実施する調査によると、山口市のチョコレートへの家計支出が、2位の名古屋市に4倍近くの差をつけて、ダントツの1位になったのですご存じですか？この結果を受け、山口市では2020年より、チョコレートで山口市を盛り上げる「プロジェクト「チョコフロールやまぐち！」」をスタート。2021年から、テーマを「11月、山口市民は大切な人にチョコで想いを伝える」とし、山口市民は2月のバレンタインデーだけではなく、11月にもチョコレートで大切な人に想いを伝えるという新しい文化の醸成につなげようと、さまざまなイベントや事業を実施しています。

「山口秋のチョコ狩りまつり」 を山口市中心商店街で実施

2021年11月3日は、「子どもたちにワークする気持ちでチョコレートを楽しんでもらうこと」、そして、「家族で商店街を訪れるきっかけをつくること」を目標に①「山ほどチョコレート」

期間限定で開催！ チョコレート物産展を

2021年11月12～15日の4日間は、山口井筒屋にて「チョコフロールやまぐち～チョコレート物産展～」も開催。地元パティスリーをはじめとする27店舗が参加し、各店自慢のチョコレートがずらりと並びました。

「山口市といえばチョコレート」 の新しい文化が根づくまで プロジェクトは終わらない！

山口市のチョコレート事業の目指すゴールは、「山口市民は2月のバレンタインデーだけでなく、11月にもチョコレートで大切な人に想いを伝える」という、新しい文化が地域に根づくこと。そのため、2022年以降もイベントやAR事業を実施予定。「チョコレールやまぐち～チョコレート物産展～」では、山口市内の飲食店にさらなる協力をあおぎ、居酒屋やバーでも楽しめるチョコレートメニューの開発も計画しています。

現在、日本で初めてクリスマスが祝われたとされる山口市では、「12月、山口市はクリスマス市になる。」を合言葉に、12月は各所でさまざまなイベントを実施しています。そんな山口市に、「11月、山口市はチョコレート市になる。」の合言葉が加わる日も、近い将来、訪れるかもしれません。

**チョコフロール山口
(山口商工会議所チョコレート事業)**
083-925-2300
<https://www.facebook.com/bitoukakuzo/>

**チョコフロールやまぐち！
Chocofuror Yamaguchi**

11月、山口市民は大切な人にチョコで想いを伝える。

山口市は チョコ消費量 日本一！？

チョコで山口市を盛り上げる プロジェクトがスタート

2018年、総務省が実施する調査によると、山口市のチョコレートへの家計支出が、2位の名古屋市に4倍近くの差をつけて、ダントツの1位になったのですご存じですか？この結果を受け、山口市では2020年より、チョコレートで山口市を盛り上げる「プロジェクト「チョコフロールやまぐち！」」をスタート。2021年から、テーマを「11月、山口市民は大切な人にチョコで想いを伝える」とし、山口市民は2月のバレンタインデーだけではなく、11月にもチョコレートで大切な人に想いを伝えるという新しい文化の醸成につなげようと、さまざまなイベントや事業を実施しています。

「山口秋のチョコ狩りまつり」 を山口市中心商店街で実施

2021年11月3日は、「子どもたちにワークする気持ちでチョコレートを楽しんでもらうこと」、そして、「家族で商店街を訪れるきっかけをつくること」を目標に①「山ほどチョコレート」

徳地生まれの逸品をご紹介
徳地いいものコレクション

一つひとつ心を込めて作ったおもちゃたちが並ぶギャラリー。全てが世界に一つだけの作品。

1. 滑松で作った一輪挿し。
木目が美しい。
2. 徳地和紙を取り入れた、素朴で温かい雰囲気のオブジェ。

重田木型
山口市徳地藤木347-1
090-5696-5429
<http://www.shigetakigata1.sakura.ne.jp>

大手自動車メーカーから転身し、木工作家となった重田秀徳さんが作り出す木のおもちゃたち。工房内には山口県産の木材で作られたパズルや積み木、オーナメントなどが所狭しと並びます。徳地の滑山国有林に自生する樹齢200年以上の滑松を材料とした花挿しは、山口市のふるさと納税のお礼の品として人気上昇中。本来、「林木遺伝資源保護林」に指定された滑松は伐採が禁じられていますが、山口市から「松くい虫被害により伐採された滑松を有効活用したい」との依頼を受けて生まれた作品で非売品となります。手元に置きたいという方は、ぜひ山口市にふるさと納税を！

**ビーントゥバー
チョコレート**

カカオ豆から作る
安心安全チョコレート

フランスやアメリカなどで菓子作りの腕を磨いた徳地出身の赤木彩乃さんが手がけるチョコレート。一般的な製菓店では、すでにブレンドされた板チョコレートを加工して菓子を作りますが、teteでは「子どもに安全なものを食べさせたい」との思いから、南米・アフリカ・東南アジアから品質の高いカカオ豆を取り寄せ、自社工場で板チョコレートそのものから作っています。また、ココナッツシコガーや香川産「和三盆」など使用する砂糖も厳選。美と健康への効果を考え、カカオ70%以上で製造されたチョコレートは徳地の新しい名産として人気を集めています。

tete Bean to Bar Chocolate
山口市徳地堀1538-1
0835-52-1221
■ 営業時間／10:30～18:00
(日曜・祝日は17:00まで)
■ 定休日／月曜日・第1火曜日
<http://www.chocolatetlife.info>

南大門

徳地の特産品が勢ぞろい！
東大寺の南大門を模して建てられた特産品販売所で、「徳地の玄関口」として親しまれる。徳地で採れた新鮮な野菜や特産品等を販売。

南大門
山口市徳地堀1565-1
0835-52-1772
■ 営業時間／9:00～18:00
※1～3月は17:00まで
■ 定休日／年末年始
■ 入郷料／大人520円、小・中学生310円
※団体(20名以上)の場合割引あり
<https://www.chogen.co.jp/>

重源の郷

紙漉き＆木工作品づくりなどができる！
山口市徳地特有の歴史文化と自然を活かした体験交流公園「重源の郷」。手漉き和紙と木工作品づくりなどが体験できる施設あり。

山口市徳地深谷1137
0835-52-1250
■ 営業時間／9:30～17:00
※11～4月は16:30まで
■ 定休日／水曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始
■ 入郷料／大人520円、小・中学生310円
※団体(20名以上)の場合割引あり
<https://www.sightyamaguchi.com>

木のおもちゃ（木工作品）

徳地の木々の温もりを
子どもたちに伝える

木工作品

大手自動車メーカーから転身し、木工作家となった重田秀徳さんが作り出す木のおもちゃたち。工房内には山口県産の木材で作られたパズルや積み木、オーナメントなどが所狭しと並びます。徳地の滑山国有林に自生する樹齢200年以上の滑松を材料とした花挿しは、山口市のふるさと納税のお礼の品として人気上昇中。本来、「林木遺伝資源保護林」に指定された滑松は伐採が禁じられていますが、山口市から「松くい虫被害により伐採された滑松を有効活用したい」との依頼を受けて生まれた作品で非売品となります。手元に置きたいという方は、ぜひ山口市にふるさと納税を！



カカオ豆を低温でじっくりとロースト。チョコレート独特の香りを引き出す。



▲トリュフやプラウニーなど多様なチョコレート菓子も人気。

ココも
おすすめ！

お立ち寄りスポット

紙漉き＆木工作品づくり

などができる！

山口市徳地特有の歴史文化と自然を活かした体験交流公園「重源の郷」。手漉き和紙と木工作品づくりなどが体験できる施設あり。

山口市徳地深谷1137

0835-52-1250

■ 営業時間／9:30～17:00
※11～4月は16:30まで

■ 定休日／水曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始
■ 入郷料／大人520円、小・中学生310円
※団体(20名以上)の場合割引あり
<https://www.sightyamaguchi.com>



食べるJAPAN 美味アワード2022

日本中の素晴らしい食材や食品を国内外に発信することを目的として開催。全国から応募された「食品」に対し、服部幸應氏(服部栄養専門学校)、片岡 譲シェフ(一般社団法人Chef ooDo会長)をはじめ、日本の一流シェフ、食関係の有識者が審査を行い、褒賞する。

[お問い合わせ先]
徳地総合支所農課
⑩ 0835-52-1115

徳地特産品販売所「南大門」の特産品コーナーにすらりと並ぶ「徳地やまのいも」。袋に入った自宅用、箱詰めされた贈答用があり、地方発送も可能。希望者にはレシピも配布。



山口市徳地地域の特産品「徳地やまのいも」が、「食べるJAPAN 美味アワード2022」で準グランプリを受賞しました。

徳地地域で江戸時代から栽培されてきた記録が残る「徳地やまのいも」は、粘りが強く、すりおろした時のもっちりとした食感が特徴。今回のアワードでは、他に類を見ない粘りや、さまざまな調理方法に活用

「徳地やまのいも」が 準グランプリを受賞！

できる食材と
しての魅力が
高い評価を受け、
受賞につながりました。



「徳地やまのいも」は毎年11月から3月上旬頃まで出荷され、徳地特産品販売所「南大門」にて販売されています。

阿知須総合支所

阿知須地域交流センター、消防団車庫等を複合施設として一体整備。これまでの総合支所を解体し、その跡地に複合施設を整備。

【供用開始予定：令和4年5月】



徳地総合支所

徳地地域交流センター、消防団車庫、山口市徳地診療所、徳地保健センターを複合施設として、また、徳地文化ホールについては、複合施設との一体的な利用が可能となるよう整備。

【供用開始予定：令和4年秋頃】

[お問い合わせ先]
山口市管財課
⑩ 083-934-2731

阿知須地区と徳地地区の 総合支所を整備

新たな拠点が誕生！

現在、阿知須総合支所と徳地総合支所では、老朽化に伴う建て替え整備を進行中です。地域を支える拠点、そしてネットワーク形成の場として、より快適に、より充実した施設に生まれ変わります。

旬情報

LOCAL NEWS
2022
SPRING

彩都山口

JR山口線の運行区間が新山口～津和野間に延びて、2022年8月5日で100周年を迎えます。

1913年、小郡(現・新山口)～山口間で営業が始まった山口線は、1922年に津和野、1923年には石見益田(現・益田)へ至り、山陰と山陽を結ぶ重要な路線となりました。また、2023年には新

JR山口線 津和野まで延伸 100周年！

新山口と津和野を結んで100年



【JR山口線こぼれ話】国鉄の近代化に伴い、1960年代から1970年代にかけて全国の蒸気機関車(SL)は廃止され、1973年には山口線からも姿を消しました。しかし、1979年8月、ファンや地元からの熱い声に応えてSLやまぐち号は復活。国鉄がSLの運行を復活したのは、全国で初めてのことでした。以来、SLやまぐち号は、山口の顔として広く親しまれています。



[お問い合わせ先]
山口市観光交流課
⑩ 083-934-2810

山口から益田間の全線開通から100年となります。山口線といえば、「SLやまぐち号」。2022年度は、3月から11月まで全86日運行を予定しています。区間延長100周年を迎えた山口線で、SLの旅を楽しんでみてはいかがでしょう？

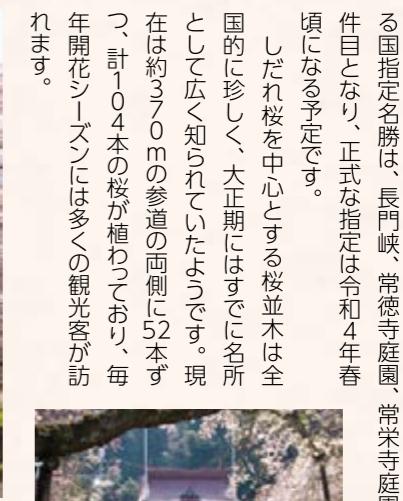


国指定の名勝へ 「徳佐（サクラ）」

全国的にも珍しい桜並木



[お問い合わせ先]
山口市文化財保護課
⑩ 083-920-4111



文政8(1825)年、当時庄屋であった椿正直が主導し、エドヒガシとシダレザクラの苗木を大坂から取り寄せて植えたのが始まりと伝えられる。

令和3年12月17日開催された国の文化審議会は、文部科学大臣に「徳佐（サクラ）」(徳佐八幡宮参道のしだれ桜並木)を国の名勝に指定するよう答申しました。山口市における国指定名勝は、長門峠、常徳寺庭園、常栄寺庭園に続く4件目となり、正式な指定は令和4年春頃になる予定です。

しだれ桜を中心とする桜並木は、国的に珍しく、大正期にはすでに名所として広く知られていたようです。現在は約370mの参道の両側に52本ずつ、計104本の桜が植わっており、毎年開花シーズンには多くの観光客が訪れます。

科学大臣に「徳佐（サクラ）」(徳佐八幡宮参道のしだれ桜並木)を国の名勝に指定するよう答申しました。山口市における国指定名勝は、長門峠、常徳寺庭園、常栄寺庭園に続く4件目となり、正式な指定は令和4年春頃になる予定です。

しだれ桜を中心とする桜並木は、国的に珍しく、大正期にはすでに名所として広く知られていたようです。現在は約370mの参道の両側に52本ずつ、計104本の桜が植わっており、毎年開花シーズンには多くの観光客が訪れます。



■ご当地シャレン選手／レノファ山口FCの選手が担当制で県・市町ごとのPRや応援などの社会連携(シャレン)活動を行います。

ACCESS

JR山口線で
JR山口線 約13分・210円
新山口駅 → 大歳駅 → 徒歩 約1km・約12分 → 維新公園

バスで
防長バス／約20分・470円
新山口駅 → 維新公園
湯田温泉 → 維新公園

タクシーで
約20分・3,000円程度
新山口駅 → 維新公園
湯田温泉 → 維新公園

車で
湯田温泉スマートICから 約4km → 維新公園
中国自動車道小郡ICから 約4km → 維新公園
中国自動車道山口ICから 約12km → 維新公園
新山口駅から 約9km → 維新公園

駐車場には限りがあります。
できるだけ、公共交通機関をご利用ください。

至下関 小郡IC 国道9号 山口 JCT 県道204号 至島根

至山口宇部空港 湯田温泉スマートIC

ココ

維新百年記念公園
(維新みらいふスタジアム)

大歳駅 矢原駅 湯田温泉 駅前駅 山口駅 山口大学 山口JCT

JR山口線 新山口駅

JR山陽新幹線

中国自動車道

大歳駅から主要県道まで、レノファカラーのオレンジの道のりがあります。

レノファ応援駅

応援しています!! RENOFA YAMAGUCHI FC レノファ山口FC

山口市は、 レノファ山口FCのホームタウン!

山口市では、スポーツを通じたまちづくりを進めています。

本市をホームタウンとする山口県初のプロサッカーチーム「レノファ山口FC」を応援してください。

レノファ

検索



2022明治安田生命J2リーグ試合日程表

山口市でのホームゲーム(維新みらいふスタジアム)開催日

節	開催日	KICK OFF	対戦相手
第1節	2月20日 (日)	13:30	ロアッソ熊本
第2節	2月27日 (日)	14:00	ブラウブリッジ秋田
第4節	3月12日 (土)	14:00	FC琉球
第7節	3月30日 (水)	19:00	徳島ヴォルティス
第8節	4月 3日 (日)	14:00	大宮アルディージャ
第10節	4月17日 (日)	14:00	東京ヴェルディ
第13節	4月30日 (土)	14:00	栃木SC
第14節	5月 4日 (水・祝)	14:00	FC町田ゼルビア
第17節	5月22日 (日)	14:00	V・ファーレン長崎
第20節	6月 5日 (日)	14:00	サスパツツ群馬
第21節	6月12日 (日)	13:00	ファジアーノ岡山
第23節	6月26日 (日)	19:00	ヴァンフォーレ甲府
第25節	7月 6日 (水)	19:00	大分トリニータ
第26節	7月10日 (日)	19:00	アルビレックス新潟
第29節	7月30日 (土)	19:00	ベガルタ仙台
第30節	8月 6日 (土)	19:00	モンテディオ山形
第32節	8月20日 (土)	19:00	水戸ホーリーホック
第34節	9月 3日 (土)	未定	横浜FC
第36節	9月14日 (水)	未定	ツエーゲン金沢
第42節	10月23日 (日)	未定	ジェフユナイテッド千葉

*2022年3月31日現在、山口市で開催の決定している試合のみ掲載。

最新情報は、レノファ山口FCのホームページでご確認ください。

座席図・価格表			
座席種別	前売	当日	シーズンパス
VIP席(指定)	—	—	70,000
MS席(指定)	3,600	4,100	60,000
MA席(指定)	3,100	3,600	50,000
MB席(自由)	2,000	2,500	30,000
Mミックス席(自由)	1,500	2,000	23,000
BS席(指定)	2,400	2,900	37,000
一般	1,400	1,900	21,000
BA席(自由)	2,300	2,800	35,000
一般	1,300	1,800	20,000
一般	2,100	2,600	30,000
ホームゴール裏席(自由)	1,200	1,700	18,000
一般	1,600	2,100	24,000
一般	1,100	1,600	16,000
アウェイゴール裏席(自由)	1,600	2,100	—
一般	1,100	1,600	—
小中高			

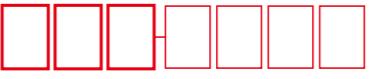


- 【注意事項】**
- ・席のアップグレード、ダウングレードはいたしかねます。
 - ・以下の試合では実施をいたしません。
 - その他、対象外試合がある場合は事前にお知らせいたします。
 - 5/22(日)V・ファーレン長崎戦
 - 6/12(日)ファジアーノ岡山戦
 - 10/2(日)いわてグルージャ盛岡戦

歩いて「みらスク」へ行って「365yシート」ご自宅から徒歩でスタジアムに来場された方365名を無料でご招待します!

- 対象者:ご自宅から徒歩でご来場のお客様
- 対象試合:維新みらいふスタジアムで開催されるレノファ山口FCホームゲーム
- 人数:各試合 先着365名様
- 観戦エリア:ゴール裏(西側)バックスタンド寄り 365yシート
- 受付配布場所:維新みらいふスタジアム チケット売場
- 受付開始時間:試合開始4時間前～(なくなり次第終了)
- 受付方法:チケット売場にて、氏名、住所、連絡先を記入いただいた方に、その場でチケットをお渡しいたします。

詳細はホームページ(<https://www.renofa.com/>)をご覧いただけ、レノファ山口FC(083-941-6792)までお問い合わせください



彩都山

URL https://sight-yamaguchi.jp/

このハガキで「彩都山口」プレゼントクイズに ご応募いただけます。

郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、右のクイズの答え、アンケートの回答をご記入の上、お送りください。正解者の中から抽選で10名様に山口市の特産品の詰め合わせをプレゼントします。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

クイズの答え

「彩都山口」の感想をお寄せください。

皆様のご意見を今後の誌面づくりの参考にさせていただきます。

Q1 「彩都山口」をどこで入手されましたか?

- 1.郵送で
- 2.市役所や公民館等の公共施設で
- 3.駅や観光案内所で
- 4.道の駅や特産品販売所などで
- 5.ホテルや旅館等の宿泊施設で
- 6.美容院や飲食店などのお店で
- 7.その他[具体的に:]

Q2 どの記事が面白かったですか?

- 1.重源上人に選ばれた徳地の森
- 2.山口市の自然に触れる。
- 3.徳地いいものコレクション
- 4.チョコフロールやまぐち!
- 5.その他 [具体的に:]

Q3 山口市のどんなところに興味がありますか?

- 1.歴史
- 2.自然
- 3.芸術・文化
- 4.温泉
- 5.グルメ
- 6.その他[具体的に:]

Q4 山口市の中でどこか訪ねてみたい所がありますか?

訪ねてみたい理由があれば、それも教えてください。
場所[]
理由[]

Q5 今後、どんなテーマの記事を読んでみたいですか?

プレゼントクイズ

クイズ正解者の中から抽選で10名様に、山口市の特産品の詰め合わせをプレゼントします! ふるってご応募ください。

Q重源が仙人たちの疲れを癒すために設置したものは?

- ①砂風呂
- ②石風呂
- ③酵素風呂

●応募方法

郵送 左の応募ハガキを切り離し、必要事項をご記入の上、63円切手を貼り付けてお送りください。

QRコード スマートフォンで右のQRコードを読み込み、専用フォームに必要事項をご入力ください。▶▶▶



●応募締切

第1次 / 2022年9月30日(金)

第2次 / 2023年1月31日(火)※当日消印有効

[個人情報利用の目的]

ご応募いただいた際の個人情報は、誌面づくりの参考とプレゼント賞品の発送のみに使用致します。

**山口市LINE公式アカウント
あります!**

●アカウント名／山口市
●LINE ID／@yamaguchi-city

右の二次元コードを読み取るか、LINEのホーム画面から「山口市」を検索して友だち登録をしてください。

山口市への「ふるさと納税」のお申し込みも、web上で簡単に手続きできます!

山口市がもっと好きになる情報サイト
<https://sight-yamaguchi.jp/>

彩都山

編集後記

重源の生誕900年を記念して、山口市徳地にスポットをあてた今号。いかがでしたか? 重源が東大寺再建のために徳地の森を選んだ理由や大木を切り出さためになされた数々の工夫、そして、金剛力士像に徳地の木材が使われていることなど、ちょっとマニアックな情報を盛り込んでみました。ほか、重源が魅了された徳地の森で楽しめるアクティビティや特産品の情報も満載です。しっかりと読み込んで、ぜひ一度、おいでませ山口へ。みなさまのお越しを心よりお待ちしています。

発行 / 2022年4月

山口市総合政策部企画経営課
〒753-8650 山口市亀山町2-1
tel.083-934-2746
<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

Staff

制作統括 株式会社コア Writer 村上郁子・小野理枝
Editor in Chief 藤井香織 Illustration やまでらわかな
Art Director 松本恵子 Photograph 蔵澄秀昭

取材協力 (順不同)

- 法光寺
- 防府市地域交流部
- 美祢市教育委員会
- 重源の郷
- 徳地特産品販売所 南大門
- 森林セラピー山口
- 株式会社モンベル
- ふれあいパーク大原湖
- 国立山口徳地青少年自然の家
- ねむの木
- あさむらいちご園
- 新谷酒造株式会社
- 徳地和紙ワークス
- 徳地やまのいも生産組合
- 重田木型
- tete Bean to Bar Chocolate
- 山口商工会議所

◎本誌記事・写真・イラストの無断転載を禁じます。

※本誌掲載の情報は 2022年3月31日現在のものです。

予告なく変更になる場合もありますのでご了承ください。

「ふるさと納税」で山口市を応援してください!

令和2年度の寄附額

4億5,003万9,782円(2万231件)

全国各地の方から多くのご寄附をいただき、誠にありがとうございました。

みなさまから寄せいただいた貴重な寄附金は、以下の6つの中から寄附をされた方が選ばれた使い道に活用しています。

令和2年度ふるさとやまぐち寄附金の使い道

1 山口の個性を高め暮らしを楽しむ 「文化・スポーツ・観光なら山口」のまちづくり

5,736件

1億1,214万1,000円

文化・芸術・スポーツなどの地域資源を活用し、市民の豊かな感性や創造性を育む事業に役立てました。



雪舟生誕600年関連記念事業

2 産業活力・地域雇用を創出する 「働く・起業なら山口」のまちづくり

1,193件

2,450万9,000円

企業誘致の強化、起業創業支援、中小企業への経営改善や事業承継支援など地場産業の振興をはじめ地域雇用創出の強化等に活用しました。



特産品販売所「南大門」のリニューアル

3 将来を担う子どもたちを育む 「教育・子育てなら山口」のまちづくり

6,084件

1億3,515万7,000円

未来を担う子どもたちが健やかに育つよう、保育施設や放課後児童クラブ、児童・生徒1人1台端末の整備など、子育て・教育環境の整備等に活用しました。



教育環境の整備

4 快適な住環境を整備する 「安全安心」のまちづくり

806件

1,404万9,000円

自然災害に備えた施設整備や改修を進め、救急体制の強化、公共空間のバリアフリー化など安全安心の住環境に向けた取組に活用しました。



浸水対策として雨水貯留施設等を整備

5 生涯にわたって元気に暮らす 「健康長寿」のまちづくり

955件

2,188万4,000円

生涯元気でいきいきと暮らせるよう、高齢社会に対応した福祉サービスの充実や地域での高齢者の支え合い体制の整備等に活用しました。



認知症カフェの様子

6 まちづくり全体への支援

5,457件

1億4,229万9,782円

1~5のほか山口市に「住んでみたい、住み続けたい」と思っていただけるような事業に活用しました。



山口市産業交流拠点施設「KDDI Shin Hall」が完成

「ふるさとやまぐち寄附金」に
ご協力いただいた方には、
お礼の品をお送りしています。

特集で取り上げた
徳地やまのいもや
「滑松」を使った
花入れもあります!



お礼の品や申込方法など「ふるさとやまぐち寄附金」について、

詳しくは「彩都山口」のホームページでご覧いただけます。

<https://sight-yamaguchi.jp/furusatonozeki>

ふるさとやまぐち寄附金 検索



(お問い合わせ先) 山口市商工振興部ふるさと産業振興課

☎083-934-2941 fax.083-934-2650

E-mail info@sight-yamaguchi.jp



SLやまぐち号

3~11月の土・日・祝を

中心に運行(予定)



今年のSLやまぐち号は、3月19日(土)から11月20日(日)までの
土日祝日を中心に一日一往復、合計86日間の運行を予定しています。

運行情報など詳しくは、
SLやまぐち号ホームページで

SLやまぐち 検索
<https://www.c571.jp/>



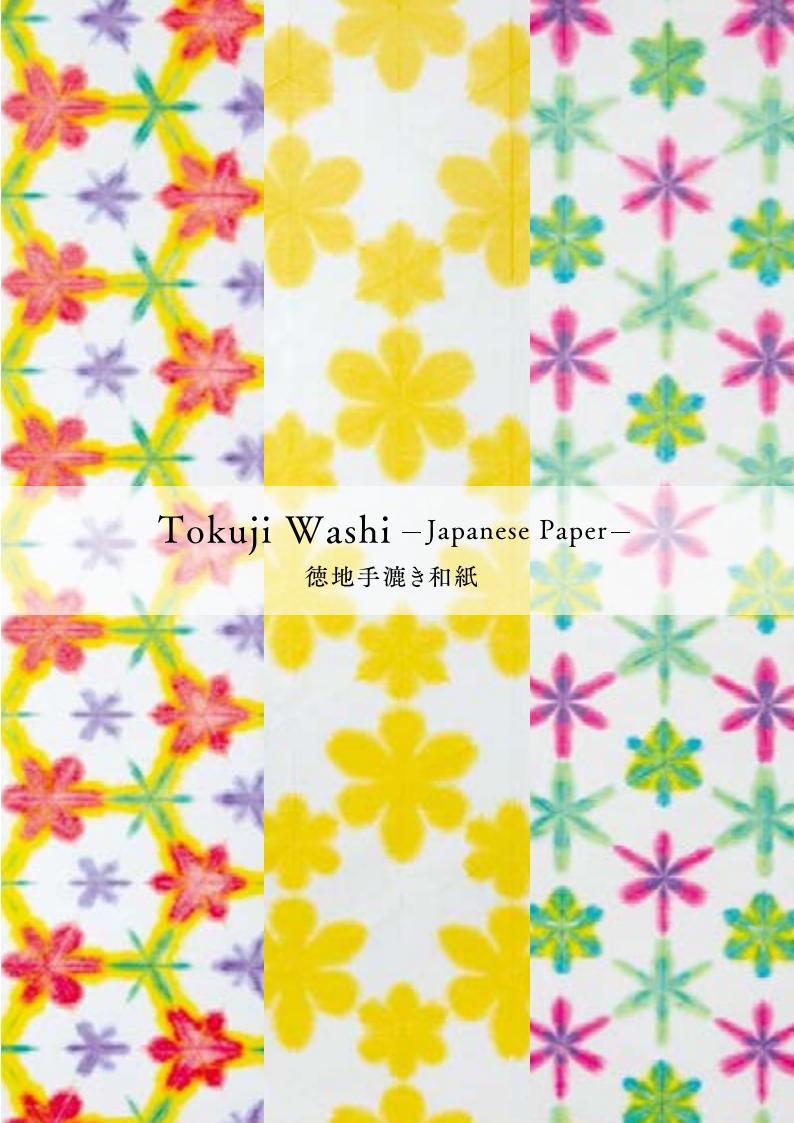
11月、山口市民は大切な人に
チョコで想いを伝える。

チョコフロール
やまぐち!



2020年より「チョコフロールやまぐち!」が始動。
山口市はチョコレートでまちを盛り上げます。
(詳細は23ページで)

山口商工会議所チョコレート事業
083-925-2300



Tokuji Washi -Japanese Paper-

徳地手漉き和紙

POST CARD

7 5 3 8 7 9 0

切手を貼って
ご投函ください

山口市亀山町2-1

総合政策部 企画経営課

「彩都山口vol.14」プレゼント係 行

県外からのアクセス



※2021年3月現在の情報です。所要時間は目安です。

必要事項をご記入ください

ふりがな	年齢	歳	
お名前 (必 須)		性 別	男 ・ 女
ご住 所 (必 須)	〒 -		
T E L (必 須)	() -	F A X	() -
ご職 業			

※応募締切／●第1次／2022年9月30日(金)

●第2次／2023年1月31日(火)

当日消印有効